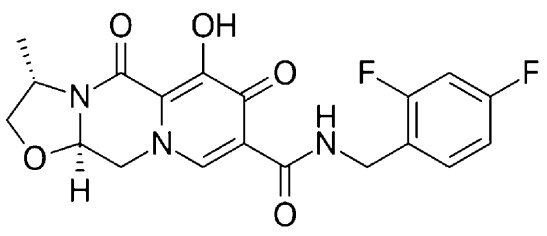
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】令和6年9月6日(2024.9.6)

【国際公開番号】WO2022/051198
【公表番号】特表2023-539344(P2023-539344A)
【公表日】令和5年9月13日(2023.9.13)
【年通号数】公開公報(特許)2023-173
【出願番号】特願2023-514081(P2023-514081)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ 31/4985(2006.01)
Ａ６１Ｋ 45/00(2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/567(2006.01)
Ａ６１Ｐ 15/18(2006.01)
Ａ６１Ｐ 31/18(2006.01)
Ａ６１Ｋ 9/10(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ 31/4985
Ａ６１Ｋ 45/00
Ａ６１Ｋ 31/567
Ａ６１Ｐ 15/18
Ａ６１Ｐ 31/18
Ａ６１Ｋ 9/10

【手続補正書】
【提出日】令和6年8月29日(2024.8.29)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
式（Ｉ）の化合物：
【化１】

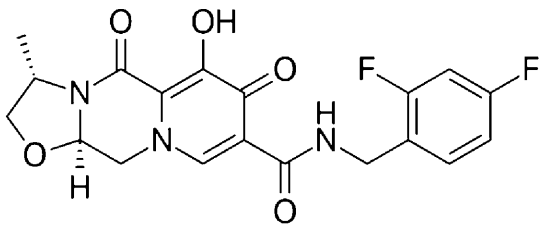


(I)

またはその薬学上許容可能な塩と、避妊薬とを含んでなる医薬組成物。
【請求項２】
前記避妊薬が、プロゲステロン、ノルエチステロン、メドロキシプロゲステロン２７－アセテート（ＭＰＡ）、レボノルゲストレル、レボノルゲストレル－ブタノエート、レボノルゲストレルシクロブチルカルボキシレート、メドロキシプロゲステロンアセテート、ノルゲストレル（レボノルゲストレルジアステレオマー混合物）、デソゲストレル、ゲス

トデン、ノルゲスチメート、エトノゲストレル、ドロスピレノンおよびジエノゲストからなる群から選択される、請求項１に記載の医薬組成物。
【請求項３】
前記避妊薬が、レボノルゲストレルである、請求項２に記載の医薬組成物。
【請求項４】
前記避妊薬が、レボノルゲストレル－ブタノエートである、請求項２に記載の医薬組成物。
【請求項５】
前記避妊薬が、メドロキシプロゲステロンアセテートである、請求項２に記載の医薬組成物。
【請求項６】
ポリエチレングリコールおよびポロキサマーをさらに含んでなる、請求項１～５のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項７】
前記ポリエチレングリコールがポリエチレングリコール３３５０であり、前記ポロキサマーがポロキサマー３３８である、請求項６に記載の医薬組成物。
【請求項８】
マンニトールをさらに含んでなる、請求項６または７に記載の医薬組成物。
【請求項９】
式（Ｉ）の化合物が、約３５０ｍｇ／ｍＬ～約６００ｍｇ／ｍＬの濃度で存在する、請求項１～８のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項１０】
式（Ｉ）の化合物またはその薬学上許容可能な塩が、約４００ｍｇ／ｍＬの濃度で存在する、請求項９に記載の医薬組成物。
【請求項１１】
ポリソルベートおよびポリエチレングリコールをさらに含んでなる、請求項１～５に記載の医薬組成物。
【請求項１２】
前記ポリソルベートがポリソルベート２０であり、前記ポリエチレングリコールがポリエチレングリコール３３５０である、請求項１１に記載の医薬組成物。
【請求項１３】
マンニトールをさらに含んでなる、請求項１１または１２に記載の医薬組成物。
【請求項１４】
式（Ｉ）の化合物が、約２００ｍｇ／ｍＬの濃度で存在する、請求項１１～１３のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項１５】
前記避妊薬が、約１５ｍｇ／ｍＬ～約６０ｍｇ／ｍＬの濃度で存在する、請求項１～１４のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項１６】
前記避妊薬が、約５０ｍｇ／ｍＬの濃度で存在する、請求項１５に記載の医薬組成物。
【請求項１７】
前記避妊薬が、約０．２μｍ～約１．０μｍのメディアン粒子径を有する粒子の形態で存在する、請求項１～１６のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項１８】
前記避妊薬が、０．２μｍのメディアン粒子径を有する粒子の形態で存在する、請求項１７に記載の医薬組成物。
【請求項１９】
式（Ｉ）の化合物：

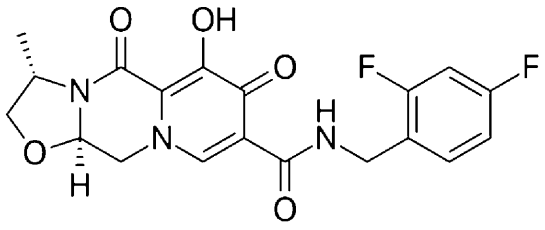
【化２】



(I)

またはその薬学上許容可能な塩と、避妊薬とを含んでなる組合せ医薬。
【請求項２０】
式（Ｉ）の化合物がナトリウム塩の形態である、請求項１９に記載の組合せ医薬。
【請求項２１】
式（Ｉ）の化合物が遊離酸の形態である、請求項１９に記載の組合せ医薬。
【請求項２２】
前記避妊薬が、プロゲステロン、ノルエチステロン、メドロキシプロゲステロン２７－アセテート（ＭＰＡ）、レボノルゲストレル、レボノルゲストレル－ブタノエート、レボノルゲストレルシクロブチルカルボキシレート、メドロキシプロゲステロンアセテート、ノルゲストレル（レボノルゲストレルジアステレオマー混合物）、デソゲストレル、ゲストデン、ノルゲスチメート、エトノゲストレル、ドロスピレノンおよびジエノゲストからなる群から選択される、請求項１９～２１のいずれか一項に記載の組合せ医薬。
【請求項２３】
前記避妊薬が、レボノルゲストレルである、請求項２２に記載の組合せ医薬。
【請求項２４】
前記避妊薬が、レボノルゲストレル－ブタノエートである、請求項２２に記載の組合せ医薬。
【請求項２５】
前記避妊薬が、メドロキシプロゲステロンアセテートである、請求項２２に記載の組合せ医薬。
【請求項２６】
式（Ｉ）の化合物またはその薬学上許容可能な塩と避妊薬とが、同時にまたは逐次に投与される、請求項１９～２５のいずれか一項に記載の組合せ医薬。
【請求項２７】
ＨＩＶの処置または予防に使用するための、請求項１～１８のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項２８】
ＨＩＶの処置または予防および妊娠の防止に使用するための、請求項２７に記載の医薬組成物。
【請求項２９】
非経口的に投与される、請求項２７または２８に記載の医薬組成物。
【請求項３０】
１か月に１回、２か月に１回または３か月に１回投与される、請求項２７～２９のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項３１】
ＨＩＶの処置または予防に使用するための、請求項１９～２６のいずれか一項に記載の組合せ医薬。
【請求項３２】
ＨＩＶの処置または予防および妊娠の防止に使用するための、請求項３１に記載の使用のための組合せ医薬。

【請求項３３】
非経口的に投与される、請求項３１または３２に記載の組合せ医薬。
【請求項３４】
１か月に１回、２か月に１回または３か月に１回投与される、請求項３１～３３のいずれか一項に記載の組合せ医薬。
【請求項３５】
式（Ｉ）の化合物：
【化３】



(I)

またはその薬学上許容可能な塩と避妊薬とを含んでなるキット。